

やさいマンスリーレポート（令和3年6月）

発行日：令和3年6月4日

1 野菜の生育状況及び価格見通し〔令和3年6月〕（農水省調査）

<ポイント>～6月は、キャベツが安値の見込み～

- ・ キャベツは、生育が前進傾向で潤沢な出荷数量が見込まれることから、出荷数量が平年を上回り、価格は平年を下回る見込み。
- ・ ばれいしょは、生育が遅延傾向なことに加え、降雨により収穫作業も遅れていることから、出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。
- ・ さといもは、生育遅延により前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込みだが、徐々に出荷数量が回復することから、後半は出荷数量及び価格とも平年並みに戻る見込み。
- ・ その他は出荷数量・価格ともに平年並みで推移。
- ・ 掲載先：https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/index.html

2 野菜の卸売価格動向〔6月1日 東京都中央卸売市場〕（ALIC 調査）

<ポイント>

- ・ 平年比で価格が上がったものは、レタス（同 189%）、きゅうり（同 170%）、ばれいしょ（同 146%）、さといも（同 130%）、ブロッコリー（127%）、ピーマン（126%）、ほうれんそう（同 116%）、たまねぎ（同 116%）、なす（同 115%）、トマト（同 112%）、はくさい（同 107%）及びだいこん（同 103%）の 12 品目、平年比で価格が下がったものは、ねぎ（同 95%）、にんじん（同 96%）及びキャベツ（同 98%）の 3 品目となりました。
- ・ 掲載先（ベジ探）：https://vegetan.alic.go.jp/vegetable_price.html

3 野菜の小売価格動向

（1）主要野菜 14 品目（令和3年5月分）（9都市 100 店舗）（ALIC 調査）

<ポイント>

- ・ 調査対象 14 品目のうち、前月比で価格が下がったものは、はくさい(前月比 96%)、レタス(同 99%)、たまねぎ(同 94%)、きゅうり(同 88%)、トマト(同 93%)、なす(同 95%)、ピーマン(同 87%)、にんじん(同 94%)の 8 品目、価格が上がったのは、キャベツ(同 109%)、白ねぎ(同 110%)、青ねぎ(同 104%)、ほうれんそう(同 110%)、だいこん(同 102%)、ばれいしょ(同 103%)の 6 品目となりました。
- ・ 平年比で価格が下がったものは、キャベツ(平年比 71%)、はくさい(同 59%)、ほうれんそう(同 91%)、レタス(同 85%)、たまねぎ(同 97%)、トマト(同 96%)、ピーマン(同 98%)、だいこん(同 90%)の 8 品目、価格が上がったものは、白ねぎ(同 113%)、青ねぎ(同 101%)、きゅうり(同 102%)、なす(同 106%)、にんじん(同 104%)、ばれいしょ(同 146%)の 6 品目となりました。

- ・ 掲載先（ベジ探）：

<https://vegetan.alic.go.jp/retail-price-trends/price-trend-survey.html>

（2）主要野菜8品目〔令和3年5月24日の週〕（農水省調査）

<ポイント>

- ・ 調査対象8品目（キャベツ、ねぎ、レタス、ばれいしょ、たまねぎ、きゅうり、トマト及びにんじん）の価格は、前週比で－4%～＋12%、平年比で－41%～＋38%の範囲内となっています。
- ・ 品目別には、キャベツ122円（平年比59%）、ねぎ740円（同105%）、レタス348円（同86%）、ばれいしょ569円（同138%）、たまねぎ229円（同91%）、きゅうり473円（97%）、トマト579円（同91%）、にんじん387円（同94%）となっています。
- ・ 掲載先：https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/kouri/k_yasai/h22index.html

4 野菜消費動向（令和3年4月）（総務省統計局家計調査）

<ポイント>

- ・ 4月の生鮮野菜の一人当たり購入数量は4904g（前月比100%、前年同期比93%）
- ・ 上位5品目は、たまねぎ582g（前月比103%、前年同期比81%）、キャベツ557g（93%、94%）、トマト379g（113%、110%）、だいこん323g（99%、99%）、ばれいしょ282g（104%、73%）
- ・ 掲載先（ベジ探）：<https://vegetan.alic.go.jp/vegetan/sch5.do?outPutKbn=1>

5 野菜輸入動向（令和3年4月）（貿易統計）

<ポイント>

- ・ 4月の野菜輸入量：24万3161トン（前年同月比92%）（以下、割合は前年同期比）
うち生鮮野菜6万9438トン（同102%）、冷凍野菜9万7897トン（同90%）、塩蔵等野菜6747トン（同81%）、乾燥野菜4278トン（同88%）
- ・ 輸入野菜上位品目は、①生鮮野菜：たまねぎ1万7660トン（同108%）、かぼちゃ1万4904トン（同95%）、にんじん7991トン（同113%）、ばれいしょ5489トン（同104%）、ごぼう4368トン（同142%）、②冷凍野菜：ばれいしょ3万6204トン（同96%）、その他の冷凍野菜3万380トン（同91%）、えだまめ6038トン（同71%）、ブロッコリー5645トン（同98%）、ほうれんそう等4305トン（同90%）、③塩蔵等野菜：その他塩蔵等野菜2792トン（同87%）、きゅうり及びガーキン1777トン（同83%）、しょうが1094トン（同63%）
- ・ 輸入先国上位3位は、①中国11万6729トン（同93%）うちその他冷凍野菜2万6144トン（同94%）、その他調製野菜2万1846トン（同84%）、生鮮たまねぎ1万6891トン（同110%）、②米国4万2774トン（同88%）うち冷凍ばれいしょ2万3343トン（同84%）、トマト加工品6112トン（同118%）、生鮮ばれいしょ5489トン（同104%）、③韓国5756トン（同100%）うちジャンボピーマン2962トン（同95%）、その他調製野菜2220トン（同104%）、生鮮トマト440トン（同159%）
- ・ 掲載先（ベジ探）：<https://vegetan.alic.go.jp/import-export-trends/latest.html>

6 野菜主産地の向こう1か月の気象情報（銚子、伊良湖、洲本等27地点）（ALIC調査）

<5/29~6/25の気象傾向>

- ・ 予測地点： 富良野、旭川、北見、小清水、岩見沢、函館、八戸、六ヶ所、盛岡、下妻、田代、沼田、熊谷、銚子、横芝光、三浦、佐久、野辺山、松本、伊良湖、豊橋、洲本、高松、徳島、佐賀、島原、熊本、（27地点：毎月初めにその時期の野菜産地に変更）
- ・ 東北太平洋側 気温は平年並みか高い日が多くなるでしょう。日照時間と降水量は平年並か少なくなる見込みです。
- ・ 関東甲信地方 向こう1週間の気温は平年に比べてかなり高くなり、その後は高くなる見込みです。日照時間は平年に比べて少なくなり、降水量は平年並かやや少なくなる見込みです。
- ・ 東海地方 向こう1週間の気温は平年に比べてかなり高くなり、その後は高くなる見込みです。日照時間は平年に比べて少なくなり、降水量は平年並か少なる見込みです。
- ・ 九州北部地方 向こう1週間の気温は平年に比べてかなり高くなり、その後は平年並か高くなる見込みです。日照時間は平年に比べて少なくなり、降水量はおおむね平年並になる見込みです。
- ・ 近畿太平洋側 向こう1週間の気温は平年に比べてかなり高くなり、その後は高くなる見込みです。日照時間は平年に比べて少なくなり、降水量は平年並か少なる見込みです。
- ・ 四国地方 向こう1週間の気温は平年に比べてかなり高くなり、その後は平年並か高くなる見込みです。日照時間は平年に比べて少なくなり、降水量は平年並かやや少なる見込みです。
- ・ 掲載先（ベジ探）：<https://vegetan.alic.go.jp/wp-content/uploads/kaisetsu.pdf>

7 やさいレポート（令和3年6月号）（ALIC調査）

- ・ 主要野菜8品目（キャベツ、たまねぎ、だいこん、にんじん、はくさい、レタス、きゅうり及びトマト）の卸売・小売価格、生育出荷、気象、消費、輸入の最新情報をまとめて紹介しています（毎月発行）
- ・ 別添ファイル「やさいレポート」（令和3年6月号）
- ・ 掲載先（ベジ探）：https://vegetan.alic.go.jp/yasai_report.html

8 おすすめやさいレシピ

- ・ 月刊野菜情報で毎月旬の野菜を使った1人分の「おすすめ簡単レシピ」を紹介しています。6月号は「春レタスとのりじゃこのサラダ」「春キャベツのミルク煮」です。7月号(6月25日発行)は「ピーマンベーコンチーズ詰め」「スイートコーンのセゴビア風炒め」です。
- ・ 機構ホームページで、トマト、レタスなど52品目の「おすすめやさいレシピ集」を紹介しています。
- ・ 掲載先（機構HP）：https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00046.html

9 2021年は「国際果実野菜年」です～野菜プラス1皿で健康な生活を維持しましょう～

- ・ 2021年は「国際果実野菜年」です。厚生労働省は、「健康日本21」の中で、1人1日350グラム以上の野菜を食べることを推奨していますが、小皿で1皿分の70グラム不足しています。
- ・ 月報野菜情報で、「2021年国際果実野菜年～四季の野菜と健康～」をテーマに、毎月、四季の野菜2品目を選んで健康・栄養面のエビデンス、産地便り、おすすめ簡単レシピを紹介する連載を掲載しています。6月号は、「レタスとキャベツ」、7月号は「ピーマンとスイートコーン」です。新型コロナ禍で野菜プラス1皿食べて、健康な生活と免疫力を維持しましょう。

- ・ 掲載先（機構 HP）：https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00148.html

10 国産やさいマッチングサイト“ベジマチ”会員登録募集中

- ・ 機構では、2月1日にオンラインで野菜生産者と実需者の商談の場を提供する「国産やさいマッチングサイト“ベジマチ”」を開設しました。6月4日時点の登録会員数は233名、うち生産者170名、実需者63名となっています。
- ・ “ベジマチ”では、オンラインで、「マイページによる商品・経営の情報発信」、「購入希望者や購入希望野菜などの検索」、「メッセージ機能を使った個別商談」、「掲示板を使った商品・経営の情報発信」など、いつでもどこでも無料で行うことができます。
- ・ 毎月、オンライン商談会(1対1・非公開・無料)を開催しており、第5回を6月25日(金)、第6回を7月28日(水)、第7回を8月20日(金)に開催します。
- ・ 4月の西日本のにんじん生産者と実需者との間の商談成立に引き続き、5月は東日本のミニトマト生産者と実需者及び西日本のトマト生産者と実需者との間で商談が成立したとの御報告がありました。皆様もぜひベジマチをご活用いただき、オンライン商談会にご参加ください。
- ・ 登録から利用まですべて無料となっておりますので、是非ご登録、ご活用をお願いします。
- ・ 掲載先（ベジマチ HP）：<https://www.vegemach.jp/>

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理課、野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793